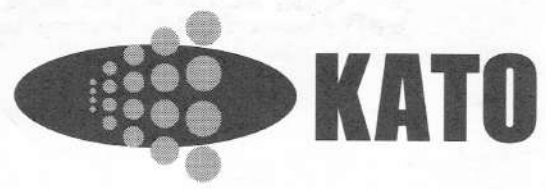


躍進

Y A K U S I N

No. 21

株式会社 加藤組社内報「躍進」
発行日 / 平成8年6月20日
男鹿市脇本脇本字向山18-6
TEL (0185) 25-3001(代) FAX (0185) 25-2234



光飯商事株式会社
日本アスコン株式会社
秋田建設運輸株式会社

新入社員です
よろしくお願ひします。



安藤 宏樹

佐々木 巧

鈴木 良

登藤 信悦

三浦 清治

三浦 豊

安全衛生委員会活動

安全パトロール実施で 現場での安全管理を徹底



安全衛生委員長

太田 健一

日頃より社員のみならずには、工事・交通安全での御協力頂き大変ありがとうございます。おかげ様で平成六年・七年度を無災害無事故で終える事が出来ました。

委員会の一番の仕事は、毎月の安全目標を決めまして、その点検の為の安全パトロールを行い、危険箇所・行為はないかチェックを行い不安全箇所の排除に努めます。

委員会も月一回実施し、パトロール結果を基に次の活動内容等の計画をはかり、現場での安全へつなげられる努力を致しております。

その他、春先の健康診断や冬期間の安全講習会、又は協力業者を招き年一回安全大会を実施し、災害「ゼロ」を目ざして、今後もみなさんとともに委員会も頑張っております。



▲女子社員も参加の安全パトロール

ゼロ災職場を目指して



栗森安全衛生委員長

栗森 吉照

今年から安全衛生委員長を務めることになりましたので、皆さんにご協力をお願いいたします。

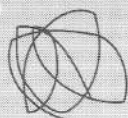
安全委員会は、皆さんの安全作業の手助けをする機関ですから、現在の安全環境に対して問題点がありましたら、ご提案をお願いします。

平成7年は、小額物損害がありました。これが労災事故はゼロで済みました。これは当社の安全活動、従業員の安全意識が着実に向上した事と考えられます。今後もこの傾向をさらに助長していきたいと思

今年から安全衛生委員長を務めることになりましたので、皆さんにご協力をお願いいたします。

今年の安全スローガンは「安全第一の初心に返り、基本に忠実な作業を進めよう」

「安全運転に徹し事故のない明るい職場を確立しよう」です。皆さんも、常に安全スローガンを唱和して意識を高め、安全作業が的確に実施できる基盤づくりをしていただきたいと思ひます。今年こそ名実共にゼロ災職場を確立するよう頑張



新入社員プロフィール

◎A 趣味
◎B 特技
◎C 抱負

安藤宏樹

- ◎A 音楽鑑賞
- ◎B 空手
- ◎C 一日でも早く仕事を覚えたいと思います



佐々木巧

- ◎A 釣り・ドライブ
- ◎B スポーツ
- ◎C 一生懸命がんばりたいと思います



鈴木 良

- ◎A ドライブ・魚釣り
- ◎B スポーツ全般
- ◎C 早く先輩方や会社の役に立てる人材になれるようがんばりたい



三浦清治

- ◎A ボーリング・ドライブ
- ◎B サッカー
- ◎C まだまだわからないことが多いので指導をよろしくおねがいします



登藤信悦

- ◎A 模型作り
- ◎B 特になし
- ◎C 入ったばかりで何も知らないけど早く仕事を覚え資格を取りたい



三浦 豊

- ◎A 車でのモータースポーツと月一回のバイクでのツーリング
- ◎B 車の運転には自信があります
- ◎C 人の上に立てるような人間をめざしてがんばりたいと思っています



三日間の研修を終えて

安藤宏樹

今日で、三日間の研修がすべて終わることになる。この三日間の研修で、様々なことを学んだ。その中でも、一番自分のためになったと思えることは、二日目の午後から行われた戸賀の現場研修だと思ふ。ほかの研修もためになる話が多々あったのだが、やはり、言葉だけでは、理解しにくいこともあったので、実際に戸賀に行き、現場を見た二日目の午後の研修が一番自分のためになったと思う。話によると、戸賀では、テトラポットや道路などのほとんどの工事は、加藤組が行ったみたいなので、自分も、早く工事に参加してすばらしい公共施設などを作りた



いと思った。

この三日間の研修で、多くのことを学んだので、これからの人生にこのことを役立てようと思った。

佐々木巧

三日目の研修でみんなとふつうに会話できるようになってきたので、よかったです。

今日で最後の研修ですが、この研修ではいろいろなことを学びました。まだまだわからないところもありますが、これからがんばって、できるだけ早くおぼえていきたいです。

研修で学んだことは、仕事でいかしていきたいと思っています。そしてわからないところを早くおぼえて、他の人達のめいわくにならないように努力していきたいです。今回の研修は、これから社会にでる自分にとって、とてもいい勉強になったと思います。ありがとうございました。

鈴木良

今日で、三日間の研修がすべて終わる。三日間を振り返ると大変でした。一日目には、一日中講師の説明を聞く事だった。総務部や土木部の仕事についての説明でしたが、わからない事ばかりで、いろいろ覚えていくのが大変で、パ

ニックになりそうでした。安全委員会の説明では、事故を起こしたりすると会社や上司に、重大な迷惑をかけるという事を学びました。二日目には、午後から戸賀の作業現場に行き、どの様な仕事をしているのか、見学しました。現場では、期限内に合わせるよう、皆がいそがしそうに仕事をしているのに驚きました。

その時に、早く仕事の内容などを覚え、先輩や会社の役に立ちたいと思いました。今日の三日目には、先輩からの一言という事で、秋本課長代理や杉本さんの話を聞き、これをこれからの自分に役立てていきたいと思いました。



登藤信悦

最終日の日程も、あと合同入社式を残すのみとなった。この休日をはさんでの四日間は、高校を卒業したばかりの学生気分の抜けないう僕には、大変に勉強になった。就職というものを、ただ今までのように進んでいくものではなく、きちんとしたものを持っていかなくてはならないことを知り、あらためて、社会人のきびしさともわずかしさを話を、聞いただけで

も感じとることができた。実際、仕事をしてみれば、それ以上にきびしく、むずかしいことがたくさんあるだろう。でも、それに負けない強い意志とむずかしさに打ちむかうねばり強い努力する心を持ち、それらの壁をつきやぶっていき、長くこの会社に残っていられるようにしたい。そして、数年後の自分が今の自分よりはるかに成長し、確実に姿を変えていることを期待したい。



三浦清治

今日、第三日目は、先輩からいままでの体験などを話していただき、とてもためになった。そのあと、伊東室長からあいさつの仕方、正しい敬語つかい、電話の話し方、応接の仕方、礼儀作法などいろいろなことについて教えてもら

った。

研修を受けて思ったことは、話しをする人がみんな話じょうずで、ききやすかったということです。なぜあんなにスラスラと言葉が出てくるのがふしぎでした。また、現場研修に行っても説明の仕方がとてもわかりやすかった。

自分も現場を一人でまかされるようになったら、てきぱきと仕事をこなして先輩のいい所をぬすんで見習っていきたい。

三浦豊

三日間の研修で、三つほどとくに思ったことがありました。

一つ目は、安全についてですが、工事の起きばえがとも早く、とてもきれいにできて、事故が一つでもあつてはならないことだとわかりました。そのためにもちゃんとした点検など、こまかいことまでおこたつてはならないということがわかりました。

二つ目はビデオ研修で、学校と会社の時間というものの考えかたを教わり、自分でもやってしまいうようなミスにきずき、入社してからは気をつけて働きたいと思えました。

三つ目は、現場研修で、学校では、自分はいろいろなことを覚えてきたつもりでしたが、いざ現場に行くと、何がどうなっているのか、どういうふうにして使うのかわからないことばかりでした。研修で学んだことを思いだしながら、事故のないようがんばります。

田沢湖線羽後長野鍵見内間神林B・V新設工事



土部 小熊憲文

この現場は軌道下端に工事製作の函体30000×3350×1000を13m据付け、この両サイドにRCの上屋が付く地下歩道の工事です。

現在、田沢湖線大曲～盛岡間の列車運行を三月三十日までに停止させてレール撤去を行ない土留・掘削作業を行つていきます。隣接して桁据付作業を行う他業者があり、

現場レポート



■工期
平成7年12月22日～
平成8年12月10日

工事用道路と作業ヤードを共同で使用する為、使用日程を決めて作業が交差しないように進めていきます。また、軌道復旧を五月中にしなければならぬ為、ゴールデンウィーク中も作業を行うので、自身の健康管理と工事が無事故で終わるよう安全作業を進めたいと思います。

この工事の発注元は、秋田市でJR東日本に工事監理委託したものを当社が請負した工事です。この工事は、追分地区の東西の交流を深めるため、平成四年より計画され地元にとっては待ちに待った市単独事業で総工事費五億四千万円をかけて建設されました。設置場所は、追分駅構内秋田駅寄り、奥羽本線をまたぐ鉄骨造り二階建てです。通路の幅員は、三・五m、通路の長さは五十mで東西自由通路としては珍しくエレベーターが設置されております。各地の東西通路で壁に穴をあけられる事件が多発しておりますが、この追分は、二十四時間監視カメラにより録画されているのでご注意願います。また、通常の壁より厚くコンパネ厚さ十二m下地に

この工事の施工は、JR独自の安全管理、事故防止対策、連絡体制、列車ダイヤ等毎日緊張が続く、特に奥羽本線、男鹿線が通り、高圧線が通路桁の真下にあり、一歩間違えば死亡事故に間違いなくつながります。幸い大事に至らずこの工事は、昨年の二月よりその一工事、その二工事、その四工事、その五工事と継続契約により十三ヶ月にわたりに行われました。三月二十八日に盛大に竣工式、開通式、祝賀会が開催され秋田市長はじめ多数の来賓、地元市民の歓迎を受け無事に終了しました。

追分駅構内自由通路新設その五工事

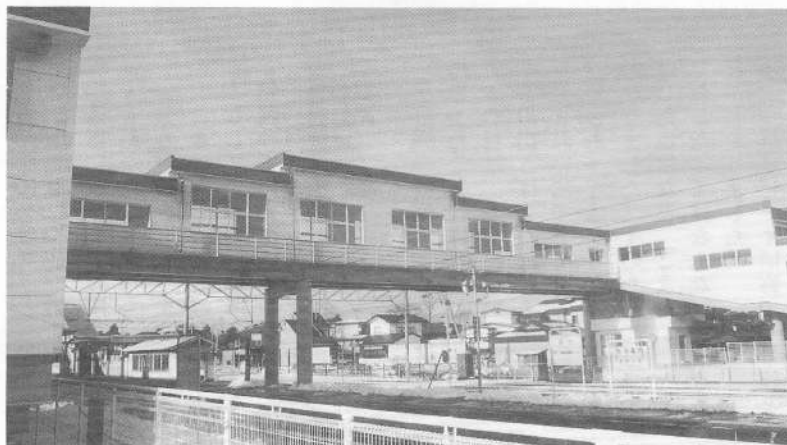


土部 伊藤満

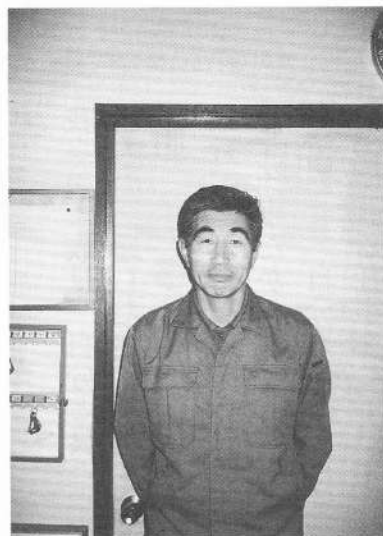
フレキシブルボード六mm張りです。

追分駅は昭和四十五年当時、現在の沢田専務が、この線橋を建設しており、我が社と追分駅は何かと縁がある駅であります。

■工期
平成7年2月8日～
平成8年3月15日



日本アスコン(株)
船木光一



日本アスコンに配属して三ヶ月が過ぎました。コンクリートにこんなに多くの種類があるとは知りませんでした。とくに冬場のプラント、骨材の保守管理は大変だと思いました。これからは、良いコンクリートの出荷ができるように努めていきたいと思えます。

土木部
佐藤謙一

現在、飯島のアスファルトプラントで試験業務を担当していて、合材の出荷販売も行っている為、特に日常の品質管理を重点により、良い合材の出荷を心掛けています。又、特殊な機能や構造をもつ舗装(半たわみ性・排水性他)等にも対応できる様にしていきたい。



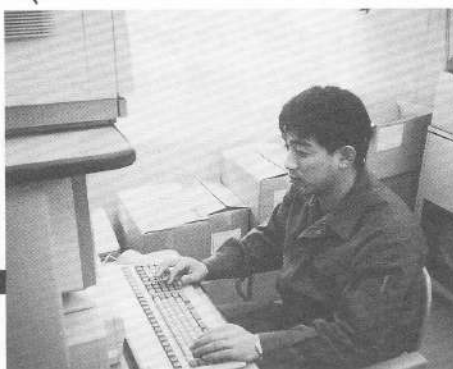
▲世紀東急工業(株) 試験室にて

OAシステム開発部
小山田定昭

我が社にOAシステム開発部が出来、今年で十年目に入りました。現在のスタッフは四人で、その内の一人が今年入社した登藤君です。

業務の内容は(株)富士通秋田システムからのソフト開発の依頼と当社が設計からソフト開発までを行う二通りがあり、日々業務に励んでいます。

また我が社では、パソコンを導入し、これからのコンピュータ業界に対応する為の力に身に付ける為に、スタッフが一丸となって頑張っています。



加藤組「豆に会」が発足

(OB会)

加藤組退職者の親睦と交流を図る目的で、OB会を称し「豆に会」が今年の三月二日に発足しました。

約一〇〇名ほどの退職者がおりましたが、退職後もマメにくらして欲しいとのことからこの名称に致しました。役員は次のとおりです。

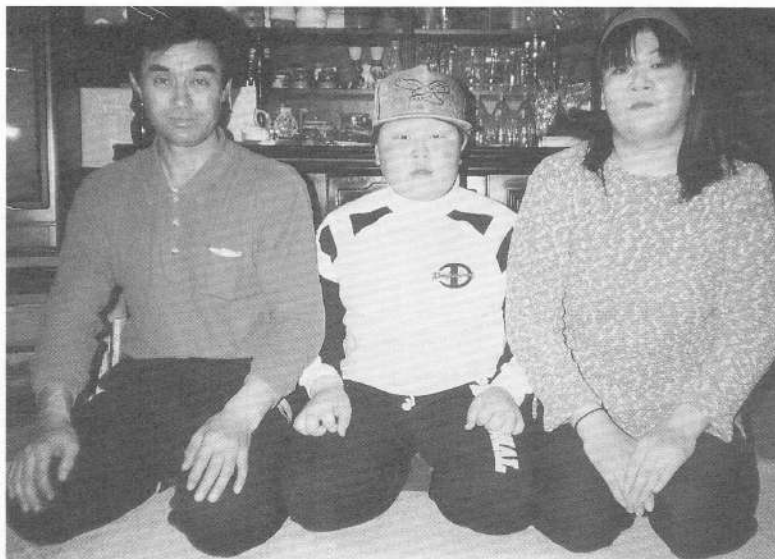


- | | |
|-----|--------|
| 顧問 | 加藤 義孝 |
| 副会長 | 加藤 義康 |
| 幹事 | 加藤 正司 |
| | 伊勢 史郎 |
| | 天野 義雄 |
| | 加藤 善雄 |
| | 山下 竹松 |
| | 山田 惣市郎 |
| | 鈴木 良作 |
| | 貝田 昭一 |
| | 天野 トキ |
| | 大野 広作 |
| | 貝塚 辰之助 |
| | 城野 敬作 |
| | 武田 敬作 |
| | 石川 五郎 |
| | 目黒 力子 |
| | 細井 清太郎 |
| | 本山 隆雄 |
| | 佐藤 サカエ |
| | 原田 東助 |
| | 鈴木 専之助 |
| | 久保 市之助 |
| | 秋山 賢作 |
| | 夏井 嘉一郎 |
| | 小坂 郷太郎 |
| | 明石 洋子 |
| | 三浦 厚子 |

(OB会)

ファミリー紹介

石井光男さんファミリー



我家の家族は、自分と妻と息子の三人。三人の共通した趣味は釣り、山菜取り、温泉に行くなどけっこうあります。最近、息子に「お父さんはスコップを使う仕事だから地球彫刻士だ、すごい」と言われ、自分もこれからは、息子に自慢できる仕事をしていきたい。

皆さんが普段目に見ている安全旗や衛生旗。よく似ていますが微妙に違いますネ。よく見て考えてください。

★締切/平成8年6月10日まで

●下のイラストから次の旗を選んで下さい。

1. 安全旗 ()
2. 労働衛生旗 ()
3. 安全衛生旗 ()

Q
旗一体、どれがどの



クイズの答え

1. ()
2. ()
3. ()

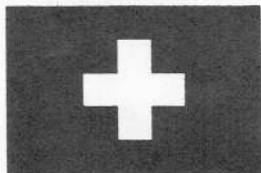
住所
氏名
年齢
性別
TEL

010-03

(株)加藤組
クイズ係行

男鹿市脇本脇本字向山
18-6

(A)



(B)



(C)



黒部分は緑

★正解者の中から抽選により3名様に豪華記念品を進呈。